

三木ロータリー週報

会長・宮永 淳 幹事・小藤 貴雅 S.A.A. 畑中 伸介 クラブ会報委員会一発行

例会日・毎週金曜日12:30～13:30 例会場・三木商工会館4階大会議室 TEL (0794)82-3190

事務局・兵庫県三木市本町2丁目1番18号 三木商工会館内 TEL (0794)82-8880
FAX (0794)82-0909
URL: www.miki-rc.jp E-mail: info@miki-rc.jp

ロータリーのマジック

2025年 5月30日

NO. 42 (NO.3261)

今週のプログラム 5月30日 地区研修・協議会報告会(2025.4.29開催)坂井幸嗣会員

次週のプログラム 6月 6日 クラブアッセンブリー 五大奉仕部門

本日のソング

♪ 四つのテスト ♪

次回6月6日のお弁当はむさしさんです S.A.A.

親睦(委)
出席(委)ホームページ会員専用
ID: mikirc
PW: miki1230

出席記録	会員数	出席者	当日出席率	マークアップ他	出席率
本日	49名中				
5月23日	49名中	36名	36/42 85.71%	1名	37/42 88.09%
5月16日	49名中	38名	38/44 86.36%	1名	39/44 88.63%

◇ 5月16日のマークアップ 出席者 田中秀和君(5RC ゴルフ)

◇ 5月23日のマークアップ 出席者 友定道介君(5RC ゴルフ)

前回例会2025年5月23日の記録

【本日のお客様】菊澤こゆり様(菊澤デザイン事務所)

【会長の時間】



昨日 5RC 親善ゴルフ大会がありまして、三木 RC が見事に団体優勝しました。個人優勝は小藤幹事でベスグロは桑田会員でした。皆さんに頑張ってもらい、グラントスラムを達成出来ました。有難うございます。次回は北条 RC さんの順番となっています。

先週、新入会員入会式を行いたいとお伝えしていましたが、RC のファイルがあり、その中に入会認定証を入れて渡したいと考えております。文章案を回覧いたしますので、ご意見がある方はお伝え頂ければ変更いたします。会員番号がマイロータリーのデータベースに管理されており、皆さんの過去の実績が見られるようになっております。その会員番号も記載する予定です。

最近外国人の方の交通事故が多く発生しております。埼玉では中国籍の方が運転する車が小学生の列に入って 4 人が重軽傷。三重の新名神では逆走で玉突き事故が発生しました。海外で運転するのは支障が多く、日本の標識や漢字が読めないケースがあるのではないかと。単に車の運転が出来るという事だけで、本来であればルール・標識やモラルも含めて理解をしないと、問題が発生し易いと思います。

私もドイツ出張の際には車の運転をしていました。日本と違いヨーロッパでは、通行が逆なのとドイツ語は分からないし、ユニバーサルデザインでもなく、路面電車は走っているしロータリー交差点があったりして、慣れてないと難しい。国際運転免許証は申請だけで運転が出来るので、日本も同じ傾向ではないかと思えます。非常に国際化が進み、三木にも 2700 人の外国人が住んでおられます。運転する際には、皆様もお気を付けて頂ければと思います。

【次年度幹事報告】

本日例会終了後、次年度の理事会を行いますので宜しくお願いいたします。

【委員会報告】

出席 本日の例会は会員 49 名中 36 名出席で出席率は 85.71%です。

親睦 6/7(土)会員家族親睦旅行の集金が本日終了いたしました。当日は 8 時 30 分に出発となります。

ニコニコ箱 (*^-^*)

累計 ¥1,568,100 円

宮永 淳 君 昨日の 5RC 親善ゴルフ大会 皆さん大活躍していただき誠にありがとうございました。

小藤 貴雅 君 昨日 5RC ゴルフコンペにて、天気、メンバー、コースのコンディションに恵まれて優勝させていただきました。団体優勝も頂いてありがたいです。ありがとうございました。

河原 秀行 君 本日は、青少年奉仕委員会のクラブフォーラムです。手話導入絵本でお世話になっております、こゆりさんにご講演いただきます。どうかよろしくお願いします。

田中 秀和 君 昨日、5RC 親善ゴルフ大会に 9 名で参加して来ました。皆様のお陰で見事に本年度、大会 2 連覇を達成する事が出来ました。次回は北条 RC さんの設営となります。3 連覇目指して練習に励みます。

坂本 雅直 君 昨日のゴルフお疲れ様でした。朝一の一打だけ見れば上手と思われたかも。終わってみればいつも通り…。本日、諸用にて途中で失礼いたします。

平野 薫大 君 来月の 6/2 に、以前よりお伝えしていたステーキハウスがオープンする運びとなりました。土地は大先輩の金鹿会員からお譲り頂き、融資はみなと銀行の右手支店長よりご協力いただきました。ちなみにまだ、みなと銀行には 1 円も返しておりません。すべて三木 RC の縁で出店できました。後は皆さんがご来店いただけること祈念いたしましてニコニコさせていただきます。

クラブフォーラム 青少年奉仕委員会 河原 秀行 委員長
「手話を通じて学んだ『障害は違うけれど困り事と解決策は同じ』」
ゲスト講師: 菊澤こゆり様(菊澤デザイン事務所)

イラストレーターで、コミュニケーションデザイナーのこゆりと申します。2019 年からご縁をいただき、三木市の小学校 4 年生に手話導入絵本を届ける取り組みに関わっています。毎年この活動を支えてくださっている三木 RC の皆さんには、心から感謝しています。

私が手話と出会ったのは、大人になってからでした。それまでは“聞こえない人”と接したこともなく、その存在にすら意識を向けたことがありませんでした。でも、手話を学ぼうちに、聞こえない人たちが日常で直面している不便さ、そしてその奥にある「伝えたい・つながりたい」という思いに気づきました。

手話はただの言語ではありません。相手を思いやる気持ち、想像する力、そして“伝える努力”そのものだと思います。手話を知ることで、人と人との距離がぐっと縮まるのを実感しました。

私はこれまで、手話を使った絵本を制作したり、震災被災地で読み聞かせ活動を行ったり、大阪の子ども食堂で子どもたちと関わったりしてきました。また、聞こえる人と聞こえない人が一緒に楽しめるイベントも各地で開催しています。中でも「手話×怪談」というユニークなイベントは多くの方に喜んでいただき、今年 10 月にも再び開催予定です。

2022 年 3 月に私の旦那さんが脳内出血で倒れ、右半身麻痺と失語症という機能障害が残ってしまいました。言葉がうまく出ない、自分の思いが伝えられない。そのもどかしさの中で、障害を持つ人が日常でどれほど苦労しているかを、身をもって知ることになりました。

その経験を通じて、私は「知ることの大切さ」を改めて実感しました。障害があることを“知っている”だけでも、接し方は大きく変わります。そして、障害の種類は違っても、困りごとは意外と共通しています。

難しい言葉を避けてみる、一対一で丁寧に話す、表情で気持ちを伝える、そういった小さな工夫が、優しさにつながります。私はこれからも、手話を通して、やさしい気持ちを社会に広げていきたいと思っています。本日はご清聴ありがとうございました。

